

平成 30 年度学校納入金等調査の概要

教育政策課

この調査は、県単独調査として教育関係事務の定例報告に関する規則（昭和 32 年長野県教育委員会規則第 1 号）に基づいて毎年度実施している。

1 調査目的

児童生徒の保護者が学校に納入している学校納入金等の実態を把握し、教育行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査対象

公立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、高等学校、専修学校とする。

(29. 5. 1 現在)

学校種別 項目	幼稚園	幼保連 携型認 定こど も園	小学 校	中学 校	義務 教育 学校	特別 支援 学校	高等学校			専修 学校	計	
							全 日 制	定 時 制	通 信 制			
学校数（校）	9	2	(6) 366	(3) 187	2	19	(2) 80	(1) 18	2	7	692	
児童・生徒数 （人）	493	224	108,003	56,432	650	2,496	45,748	1,897	1,808	625	218,376	
会P 人員T 数A	保護者	461	193	81,268	51,561	439	2,335	45,087	1,860	1,434	170	184,808
	教職員	63	19	8,226	5,101	73	1,790	4,194	327	52	15	19,860

(注 1) () 内は分校数で内数（休校を含む。）

(注 2) 高等学校の全日制課程、定時制課程及び通信制課程を併置する場合それぞれに計上している。

3 調査対象期間 平成 29 年度

4 調査系統



5 調査事項

- (1) 学校徴収金 …… 学校納入金等のうち、学校給食費、遠足・修学旅行費、生徒会・学級会費など学校の教育活動に支出した金額
- (2) P T A 会計 …… P T A 又は P T A と同一の活動目標をもつ団体の会計の状況

※平成 30 年度より、その他会計（後援会、同窓会等）については対象外とした。

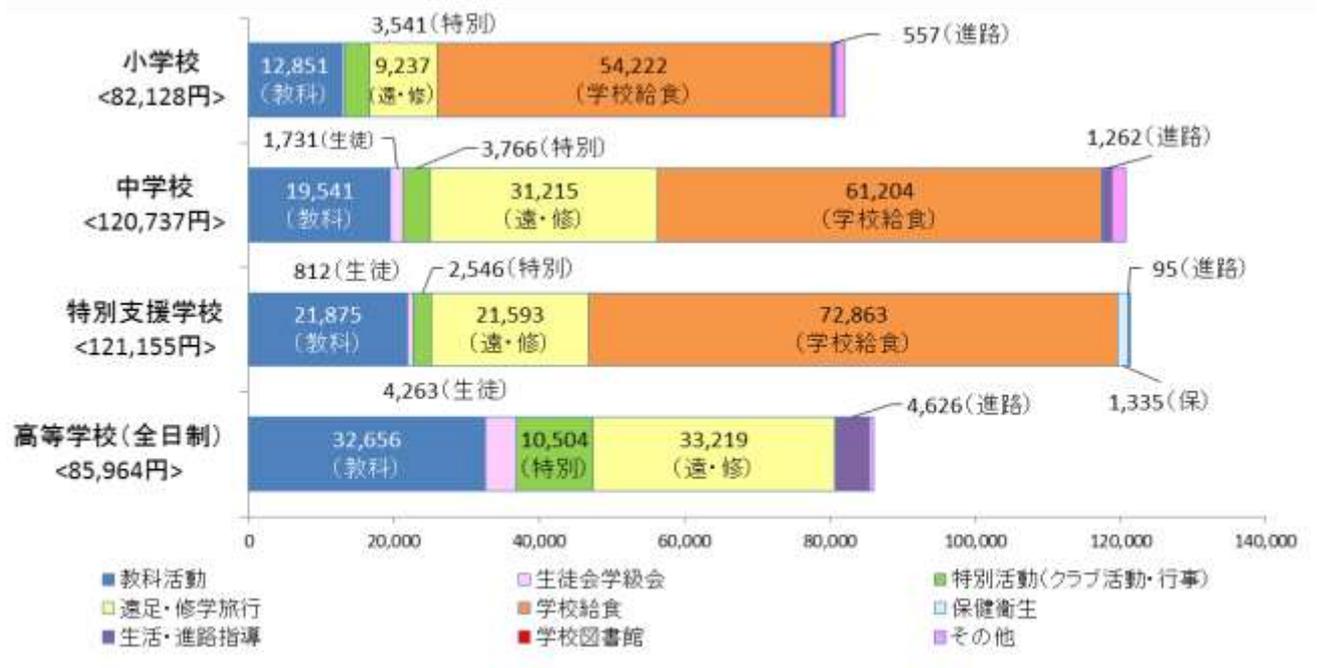
6 調査結果

(1) 学校徴収金

ア 主な学校種の児童・生徒1人当たりの学校徴収金とその内容

主な学校種の児童・生徒1人当たりの学校徴収金は、特別支援学校が121,155円と最も多く、次いで中学校が120,737円、高等学校（全日制）が85,964円の順となっている。また、学校ごとの支出費目別については、小学校・中学校・特別支援学校において「学校給食費」が最も多くなっている。

※ 主な学校種の1人当たり徴収金とその内訳（単位：円）

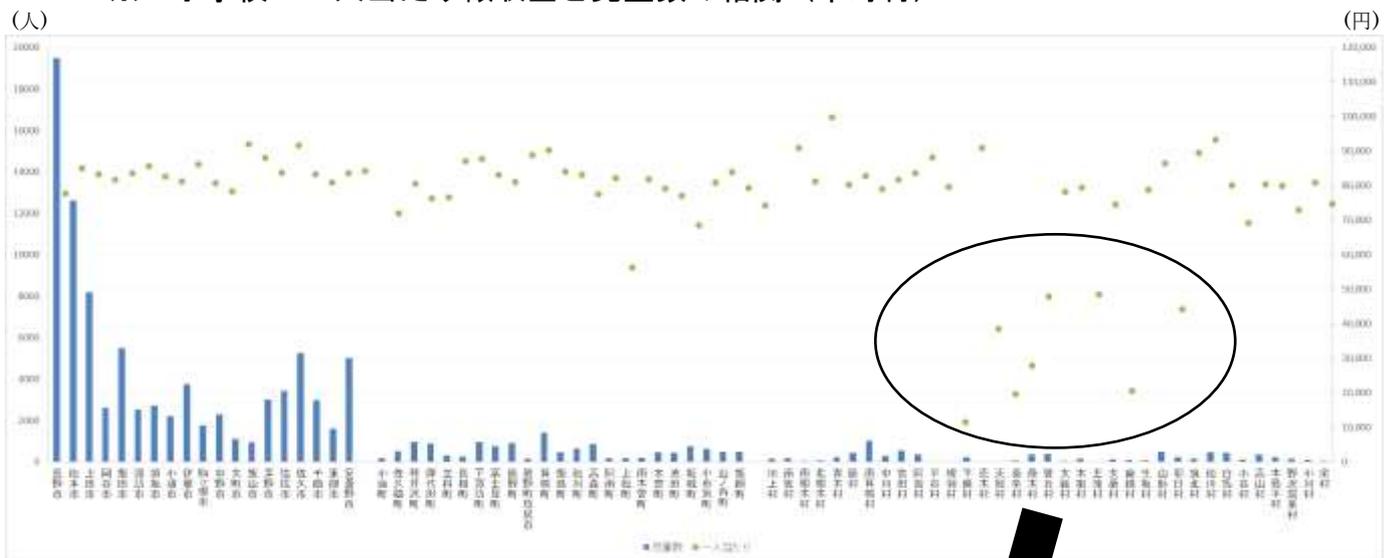


イ 各市町村の状況

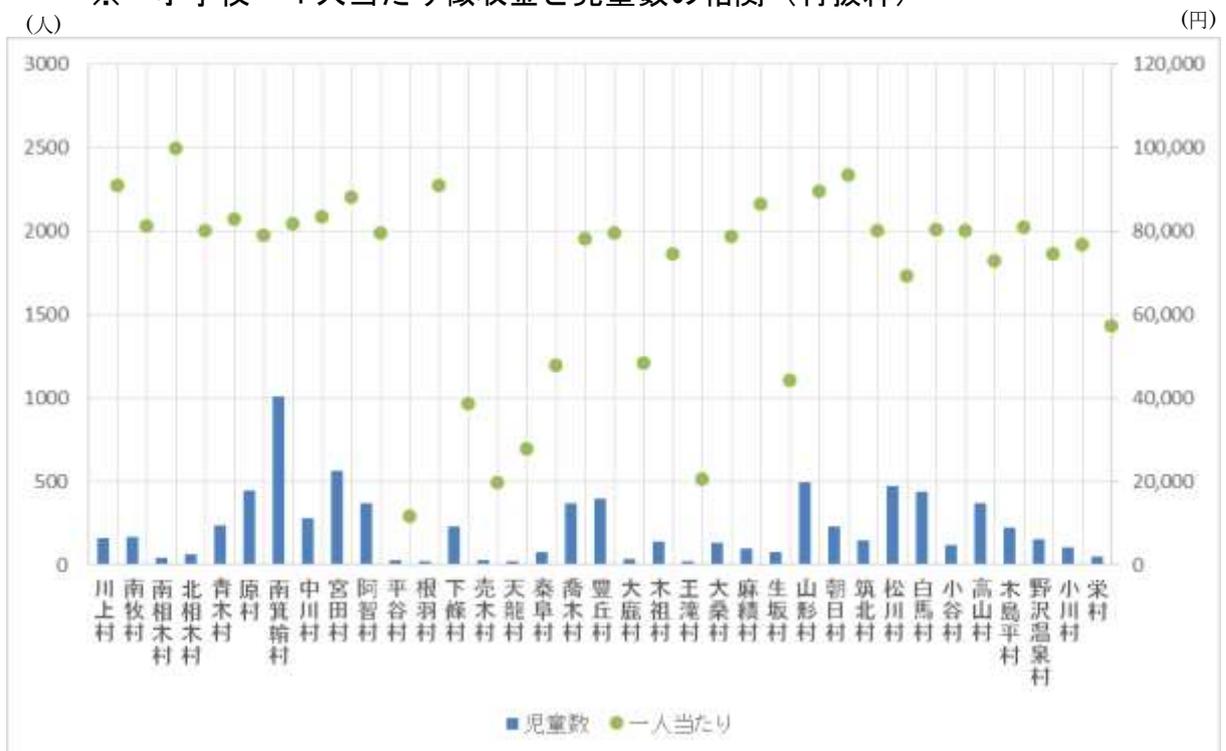
(7) 小学校

小学校における各市町村の状況は児童数に関わらず、概ね7～8万円程度となっているが、村においては、学校給食の完全無償化又は一部無償化を実施している村もあるため、1～9万円とちがいがあがる。

※ 小学校 1人当たり徴収金と児童数の相関（市町村）



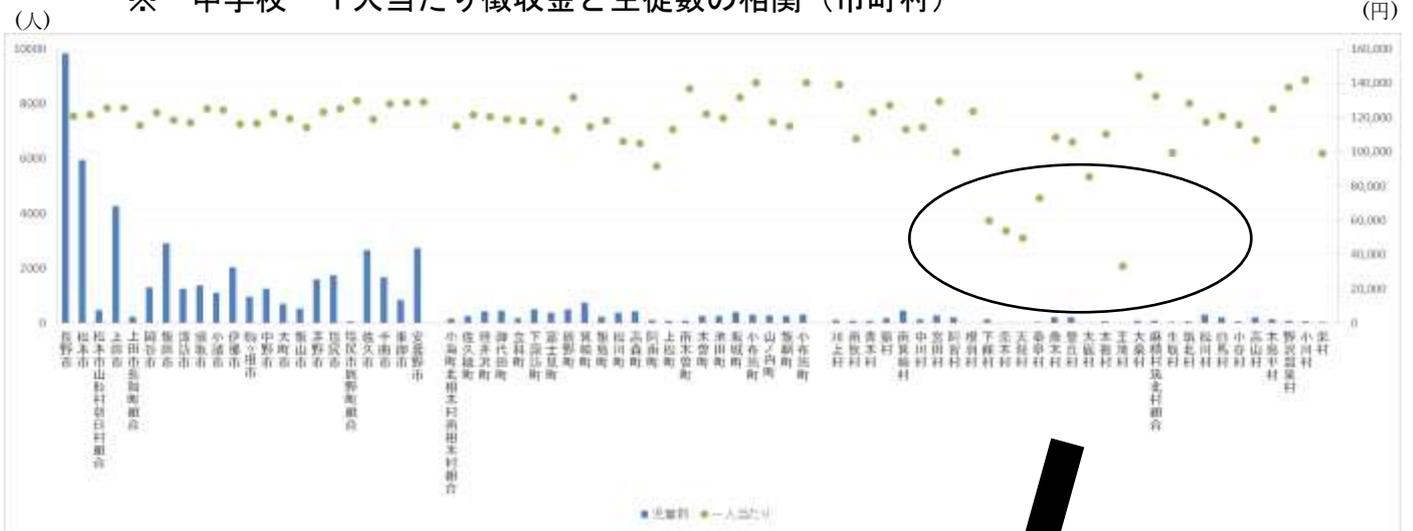
※ 小学校 1人当たり徴収金と児童数の相関（村抜粋）



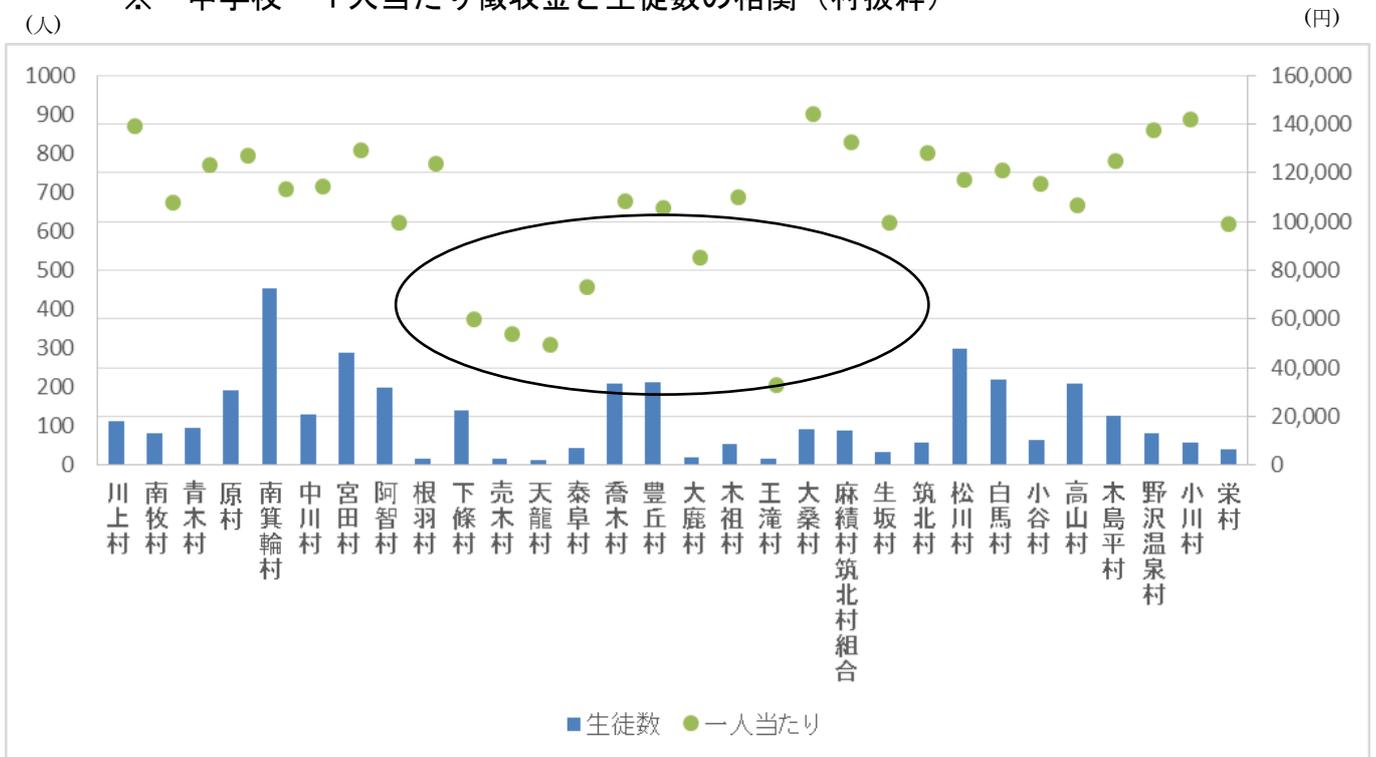
(イ) 中学校

中学校における各市町村の状況は生徒数に関わらず、概ね 10～13 万円程度となっているが、小学校と同様に、村においては、学校給食の完全無償化又は一部無償化を実施している村もあるため、3～14 万円と違いがある。

※ 中学校 1人当たり徴収金と生徒数の相関（市町村）



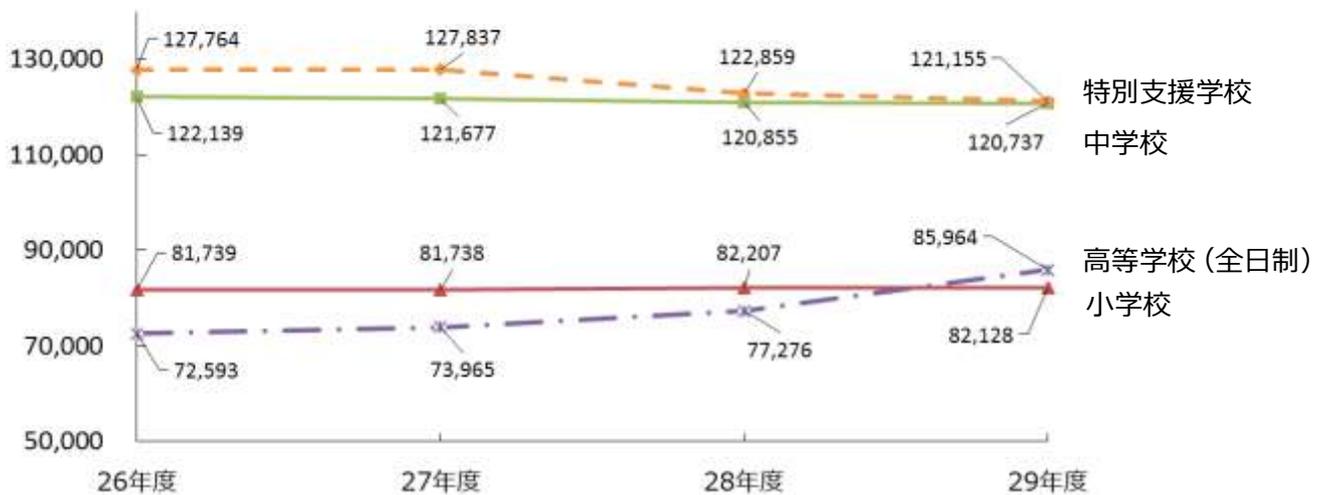
※ 中学校 1人当たり徴収金と生徒数の相関（村抜粋）



ウ 主な学校種の児童・生徒 1 人当たり徴収金の推移（単位：円）

主な学校種の児童・生徒 1 人当たり学校徴収金の推移については、過去 4 年で比較すると小学校・中学校・特別支援学校ではほぼ横ばいとなっているが、高等学校（全日制）では修学旅行の行先変更（国内→海外）により、増加の傾向にある。

※ 小・中・特・高校(全日制)における 1 人当たり徴収金の推移(単位:円)

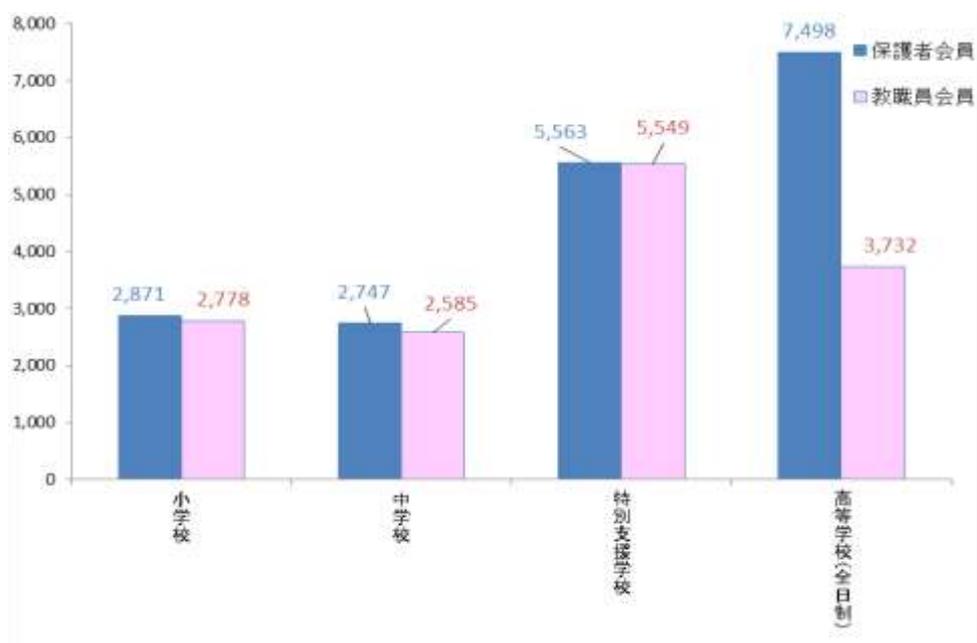


(2) PTA 会計

ア 主な学校種の会員 1 人当たりの P T A 会費

保護者会員と教職員会員では、高等学校を除き同程度の会費となっており、高等学校（全日制）では、保護者会員が教職員会員より多い会費となっている。

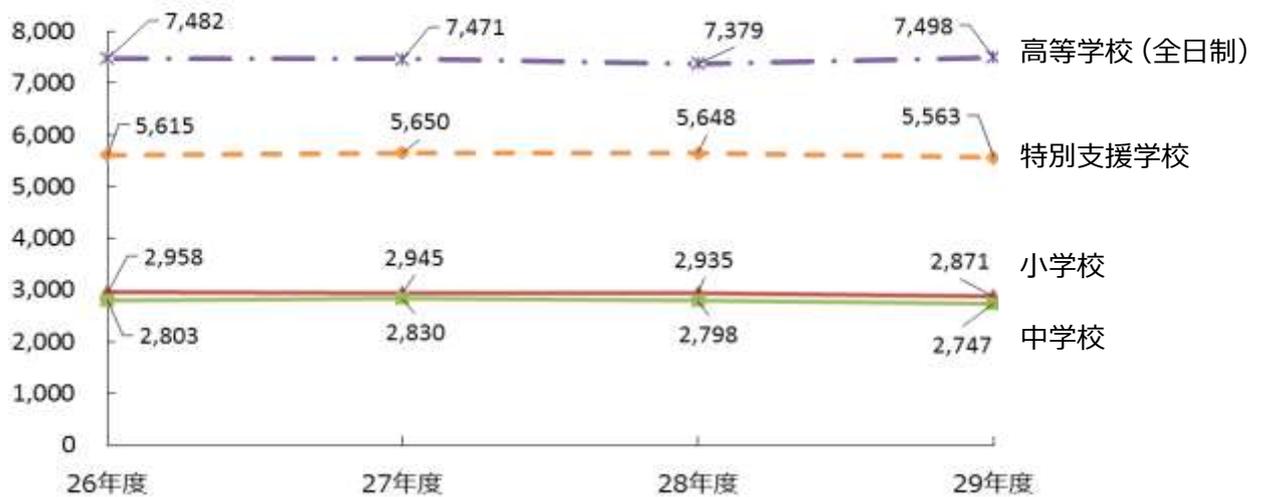
※ 主な学校種別会員 1 人当たりの P T A 会費年額（単位：円）



イ 主な学校種の保護者会員1人当たりのPTA会費の推移

主な学校種の保護者会員1人当たりのPTA会費の推移について、過去4年でみるとすべての学校種においてほぼ横ばいとなっている。

※ 主な学校種の保護者会員1人当たりのPTA会費の推移（単位：円）



ウ 主な学校種のPTA会計の支出内訳

主な学校種のPTA会計の支出額について高等学校（全日制）が最も高くなっている。また、その内訳は小学校・中学校・特別支援学校においてPTA等活動運営費が最も多く、高等学校（全日制）では学習活動費が最も大きい割合を占めている。

※ 主な学校種のPTA会計の支出内訳

